

所属委員会●政策環境建設常任委員会、
魅力ある地域づくりに関する特別委員会、
広報広聴会議

さと祐仁です

裏金事件の真相解明に背を向け、抜け穴だらけの法改正で幕引きを図った自民・公明政治。これを手助けした維新。裏金に汚れた手で暮らしこそ経済は壊され、「戦争する国づくり」が進められています。みなさん、ともに暮らし応援の政治をつくりましょう！



学校給食無償化へ 京都府が支援を！

小・中学校の給食費無償化が全国で広がっており、完全無償化した自治体は3割をこえています。青森県では、県の支援により全自治体の無償化を実現しています。私は、「京都府でも無償化を進めるべきだ」と求めました。

ところが答弁に立った教育長は、「国において適切に判断されるべき」と京都府独自で進めていく姿勢を示しませんでした。

この答弁にKBSテレビで中継を見ていた方から、「教育長は全然ダメだ。京都市の63校分2万6千食もつくる巨大給食センターでなく、『小学校のような給食を』の署名を頑張って集めて、無償化も頑張りたい」との意見が寄せられました。

地域住民の合意なく アリーナ計画をすすめるな

2月議会で、知事が向日町競輪場に8000人規模のアリーナ建設を表明してから、わずか2カ月程度で事業者の公募を開始しました。6月14日の代表質問で、「住民の不安や意見を聞かないまま公募を行うやり方は、あまりにも住民置き去りではないか」と批判しました。

また6月7日と9日に開かれた住民説明会で、物集女街道の道路拡幅や渋滞問題、周辺環境への影響など不安が多く出されており、「募集要項は撤回し、住民の意見を聞いて市民と一緒にまちづくりを進めることこそ必要だ」と追及しました。しかし、西脇知事は「乙訓地域の活性化につなげたい」と計画を推進する姿勢を示しました。

地域活動



5月4日(土)「千本ゑんま堂大念佛狂言」の公演。

伝統演劇を継承されるみなさんの姿に伝統芸能を守る決意を新たにしました。

「終わらせよう！ウラ金・自民党政治6.16怒りの府民集会」に参加。暑い中、みなさん怒りの思いでいっぱいでした。



6月2日堀川商店街の「ほり川まつり」商店街の方も日頃と違う催しの出店に戸惑いながら子どもたちに笑いながら声をかけておられます。